



2024年8月9日

各位

会社名 株式会社リベルタ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 透
(コード番号 4935 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役 二田 俊作
(TEL. 03-5489-7661)

2024年12月期 第2四半期(中間期) 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年2月13日に公表した2024年12月期第2四半期(中間期)の業績予想値と本日開示の実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期第2四半期(中間期) 連結業績予想値と実績値との差異 (2024年1月1日~2024年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間 純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,209	百万円 △163	百万円 △184	百万円 △243	円 銭 △40.85
実績値(B)	4,180	△39	△42	△62	△10.45
増減額(B-A)	△29	124	141	180	
増減率(%)	△0.7	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	3,376	136	120	69	11.68

※ 2024年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の株式分割を行っておりますが、2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 差異の理由

売上高につきましては、予想を若干下回り4,180百万円(前回発表予想比29百万円減)となりました。

一方で利益面につきましては、販売費及び一般管理費のうち広告宣伝費、販売促進費について、プロモーション施策の実施時期が後ろ倒しになったことなどにより予想を下回り、営業損失は△39百万円(前回発表予想比124百万円増)、円安による為替差益の計上などで経常損失は△42百万円(前回発表予想比141百万円増)、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について法人税等調整額(益)が発生したことで親会社株主に帰属する中間純損失は△62百万円(前回発表予想比180百万円増)、1株当たり中間純損失は△10.45円と、それぞれ前回発表予想値を上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、前回公表した予想値を据え置いておりますが、今後業績予想修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上